

『地域学研究』の創刊に際して

駒澤大学応用地理研究所

所長 西村 嘉助

駒澤大学応用地理研究所は、昭和48年に創設されたものである。以来、その研究活動は、日本及び世界各地の地域社会とそれを含む環境との相関についての基礎研究を踏まえて、地理学自体の理論構築およびその延長上の応用地理学の発展と一般社会への貢献をめざしてきた。そして、その成果は、内・外の学界に発表してきたが、「駒澤地理」もその発表誌の一つであった。

このたび、本研究所独自の機関誌として「地域学研究（Regional Views）」を発刊することになった。この機関誌の発展のために、学内・外の研究者の協力を願いたい。

言うまでもなく、本研究所は全学的組織であるが、本学の文学部地理学教室とは一体的な関係にある。したがって、これまでに蓄積された両者の研究施設は、補完的に拡充されてきたものである。このことに対し、駒澤大学当局から多面的な支援をえてきた。ここに感謝の意を表すとともに、我々の研究活動に対する一層の理解と協力を願う次第である。

昭和63年 3 月